

カウボーイ (1958)

COWBOY

メディア 映画
ジャンル 西部劇
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 92分
初公開日 1958/03/23
公開情報 C O L

【解説】
東部育ちの青年フランク・ハリス（J・レモン）が西部に憧れて赴き、その精神を体に鍛き込んでゆく成長譚で、実話に基づいている。“逞しくなるのは荒っぽくなることとは違う”とつぶやく牧頭童のG・フォードがとてもいい。牛の暴走（スタンピード）やインディアンの襲撃、ロマンスのお約束もあるが、それらは色どりにすぎず、カウボーイの単調で過酷な労働の日々と、自主性を重んじるその社会の素朴な魂のふれあいに力点が置かれている。D・デイヴィスが“マッチョな世界”とある種の観客には遠ざけて見られがちな西部劇の世界を人間的に引きつけて描く男の叙情“リアリズム”あふれる名篇。

【クレジット】		
監督	デルマー・デイヴィス	Delmer Daves
製作	ジュリアン・ブロースタイン	Julian Blaustein
原作	フランク・ハリス	Frank Harris
脚本	エドモンド・H・ノース	Edmund H. North
撮影	チャールズ・ロートン・J r	Charles Lawton Jr.
音楽	ジョージ・ダニング	George Duning
	モリス・W・ストロフ	Morris W. Stoloff
タイトルデザイン	ソウル・バス	Saul Bass
出演	グレン・フォード	Glenn Ford
	ジャック・レモン	Jack Lemmon
	アンナ・カシュフィ	Anna Kashfi
	ディック・ヨーク	Dick York
	リチャード・ジャッケル	Richard Jaeckel
	ブライアン・ドンレヴィ	Brian Donlevy